

序

鳥取県埋蔵文化財センターは、一般国道9号中山名和道路の改築に伴う発掘調査を、平成21年度から実施し、平成24年度ですべての遺跡調査を終えることができました。遺跡数は12遺跡、調査面積は延べ7万3千平方メートル以上に及んでいます。

本書に掲載した、大山町に所在する下甲退休原第1遺跡は、平成24年度に調査を行い、旧石器時代から弥生時代にかけての遺構を検出するに至りました。

このうち、旧石器時代では、県内最古級の石器ブロックを検出することができ、県内での人類の生活痕跡が約3万5000年前まで遡ることがわかりました。また、縄文時代では、26基の落とし穴遺構を検出し、当地が良好な狩猟の場であったことが判明し、原始時代の活動の様子やこの地域の歴史を解明するための重要な資料を確認することができました。

鳥取県埋蔵文化財センターでは、発掘調査により明らかとなった遺跡や出土品を活用し、その普及啓発に努めることも重要な業務としております。

下甲退休原第1遺跡では、現地説明会で出土品の展示及びパネル展示を行い、ご来場いただいた県内外からの方々にその素晴らしさを実感していただきました。

本書は、その調査結果を報告書としてまとめたものです。この報告書が、郷土の歴史を解き明かしていく一助となり、埋蔵文化財が郷土の誇りとなることを期待しております。

本書をまとめるにあたり、国土交通省倉吉河川国道事務所、地元関係者の方々には、一方ならぬ御指導、御協力をいただきました。心から感謝し、厚く御礼申し上げます。

平成26年3月

鳥取県埋蔵文化財センター

所 長 久保 穰二郎

序 文

一般国道9号は山陰地方を東西に結ぶ主要幹線道路であり、広域交通はもとより、観光交通、生活交通など、多様な交通を担う重要な路線です。

このうち、国土交通省倉吉河川国道事務所は、鳥取市青谷町から米子市(鳥取～鳥根県境)までを管轄しており、時代の要請に沿った各種の道路整備事業を実施しているところです。

中山名和道路は、西伯郡大山町八重から同町下市にかけての多種多様な交通による交通混雑の緩和、安全・円滑な交通の確保のほか、災害時の緊急輸送路の代替路線としての機能分担などを目的とし、さらに、山陰の地方都市間の連携を強化するとともに、環日本海交流の基幹軸の一翼を担う高規格幹線道路(自動車専用道路)として整備を行っています。

このルートには、多数の埋蔵文化財包蔵地がありますが、鳥取県教育委員会と協議を行い、文化財保護法第94条の規定に基づき、鳥取県教育委員会教育長に通知した結果、事前に発掘調査を実施し、記録保存を行うこととなりました。

平成24年度は、「殿河内上ノ段大ブケ遺跡」、「殿河内ウルミ谷遺跡」、「下甲退休原第1遺跡」、「赤坂小丸山遺跡」の4遺跡の本調査について、鳥取県埋蔵文化財センターと発掘調査の委託契約を締結し、発掘調査を行いました。

本書は、上記の「下甲退休原第1遺跡」の調査結果をまとめたものです。この貴重な記録が、文化財に対する認識と理解を深めるため、ならびに、教育及び学術研究のために広く活用されることを願うと同時に、国土交通省の道路事業が、文化財保護に深い関心を持ち、記録保存に努力していることをご理解いただければ幸いと存じます。

事前の協議をはじめ、現地での調査から報告書の編集に至るまでご尽力いただいた鳥取県埋蔵文化財センターの関係者に対して、心から感謝申し上げます。

平成26年3月

国土交通省 倉吉河川国道事務所





所 長 角田 文敏

例 言

1. 本報告書は、国土交通省倉吉河川国道事務所の委託により、鳥取県埋蔵文化財センターが、一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査事業として、平成24年度に行った下甲退休原第1遺跡の本発掘調査成果である。
2. 本報告書に収載した遺跡の所在地及び調査面積は以下のとおりである。
下甲退休原第1遺跡　：西伯郡大山町下甲1041-494外　　　　　調査面積：5,043㎡
3. 本報告書で示す標高は、2級基準点H19-2-5の74.345mを基準とする標高値を使用した。方位は公共座標北を示す。磁北は、座標北に対し、約6°44′西偏する。なお、X：、Y：の数値は世界測地系に準拠した公共座標第V系の座標値である。
4. 本報告書に掲載した地形図は、国土地理院発行の1/50,000地形図「大山」・「赤碕」、1/25,000地形図「淀江」・「御来屋」・「船上山」、大山町作成の1/5,000「大山町地形図」を使用した。
5. 本報告にあたり、以下の内容を業者委託した。
調査前・後航空写真撮影、調査前地形測量・方眼測量、出土炭化物の年代測定、火山灰分析
6. 本報告書に掲載した遺物の実測・浄書は埋蔵文化財センターで行った。
7. 本報告書で使用した遺構・遺物写真は調査担当職員が撮影した。
8. 本報告書の編集は加藤・高橋・門脇が行った。執筆は調査担当職員が分担して行い、目次に執筆者名を記した。
9. 発掘調査によって作成された図面・写真などの記録類、出土遺物は鳥取県埋蔵文化財センターに保管している。
10. 現地調査及び報告書作成にあたっては、下記の方々、機関に御指導・御協力いただいた。明記して深謝いたします。(五十音順　敬称略)
稲田孝司、大山町教育委員会

凡 例

1. 遺物の注記における遺跡名には「シモタイ」を略号とし、併せて「遺構名、遺物番号、日付」を記入した。
2. 本報告書で用いた遺構・トレンチの略号は以下のとおりである。
SI：竪穴建物跡　SK：土坑　Tr：トレンチ
3. 本報告書における遺構番号(新)は発掘調査時のもの(旧)と変更している。新旧の遺構名・番号の対応は各遺跡ごとに付した遺構名新旧対照表で示している。
4. 本書における実測図の縮尺については、特殊なものを除き基本的に以下の縮尺としている。
遺構図　SI：1/60、SK：1/40、遺物出土状況：1/20
遺物実測図　土器：1/3・1/4、石器：1/1・2/3・1/3・1/4
5. 本書における土層名称・土器色調は、基本的には『新版 標準土色帖』による。
6. 遺物実測図の断面は須恵器を黒塗りとし、それ以外のものは白抜きで示している。また、遺構図・遺物実測図中に用いたトーン及び記号は、特に説明のない限り以下のとおりである。

	：赤色顔料塗布・付着		：側縁の潰れ範囲
	—：使用痕範囲		→：ケズリの方向(砂粒の動き)
S	：石器・礫	●	：土器出土ポイント
		□	：石器出土ポイント
7. 遺物観察表の法量記載における※は推定復元値、△は現存値を示す。
8. 本報告書における遺構・遺物の時期決定は下記参考文献を参照した。

【参考文献】

- 小林達雄編 1989『縄文土器大観4』小学館
久保穰二郎 1991「鳥取県出土の押型文土器の様相」『鳥取県立博物館研究報告』第28号
小林謙一 2008「縄文時代の暦年代」『縄文時代の考古学2 歴史のものさし - 縄文時代研究の編年体系 -』同成社
清水真一 1992「因幡・伯耆地域」『弥生土器の様式と編年 - 山陽・山陰編 -』木耳社
濱田竜彦 2003「大山北麓地域における弥生時代後期土器の編年」『史跡妻木晩田遺跡第4次発掘調査報告書 - 洞ノ原地区西側丘陵の発掘調査 -』鳥取県教育委員会
渡邊 誠 2009「古墳時代開始期前後における土器編年研究～山陰地域を素材として～」『鳥根考古学会誌』第26集 鳥根考古学会
田辺昭三 1981『須恵器大成』角川書店

目 次

序	
序文	
例言	
凡例	
第1章 調査の経緯	
第1節 調査に至る経緯	(加藤) 1
第2節 調査の方法と経過	
1 調査区の名称と調査方法	(加藤) 2
2 調査の経過	(加藤) 2
調査日誌抄	(加藤) 3
第3節 調査体制	(加藤) 4
第2章 遺跡の立地	
第1節 遺跡の立地	(加藤) 5
第2節 歴史的環境	(門脇) 6
第3章 調査の成果	
第1節 遺跡の概要	
1 遺跡の立地	(加藤) 9
2 基本層序	(加藤) 10
3 調査成果の概要	(加藤) 12
第2節 旧石器時代の調査	
1 概要	(加藤・高橋) 15
2 調査の方法	(加藤・高橋) 15
3 下層	(高橋) 17
4 上層	(高橋) 36
5 層位不明の旧石器時代遺物	(高橋) 49
6 大山北麓における旧石器編年	(高橋) 51
第3節 縄文時代の調査	
1 概要	(加藤・門脇) 57
2 土坑	(加藤・門脇) 57
第4節 弥生時代の調査	
1 概要	(門脇) 79
2 竪穴建物跡・土坑	(門脇) 79

第5節 時期不明の遺構

- 1 概要 (加藤) 85
- 2 土坑 (加藤) 85

第6節 遺跡外出土遺物

- 1 概要 (加藤・門脇) 85
- 2 土器 (加藤・門脇) 86
- 3 石器 (加藤・門脇) 88

第4章 自然科学分析の結果

- 第1節 下甲退休原第1遺跡におけるテフラ分析 (株式会社 火山灰考古学研究所) 90
- 第2節 下甲退休原第1遺跡における放射性炭素年代測定 (株式会社 加速器分析研究所) 97

第5章 総括

- 第1節 調査成果のまとめ (加藤・門脇) 106
- 第2節 落とし穴について (加藤・門脇) 108

土器観察表

石器観察表

写真図版

報告書抄録

挿図目次

第1図	中山名和道路関係遺跡位置図	1	第43図	SK 8	62
第2図	調査地の区割	2	第44図	SK 9	63
第3図	遺跡位置図	5	第45図	SK10	64
第4図	周辺遺跡分布図	7	第46図	SK11	65
第5図	調査地周辺の地形	9	第47図	SK12	65
第6図	確認調査トレンチ配置	10	第48図	SK13	66
第7図	調査前地形測量図及び 基本層序記録地点	11	第49図	SK14	66
第8図	調査地内土層断面(1)	12	第50図	SK15	67
第9図	調査地内土層断面(2)	12	第51図	SK16	68
第10図	遺構配置図	14	第52図	SK17	68
第11図	下層石器出土状況	16	第53図	SK18	69
第12図	下層ブロック1石器出土状況	18	第54図	SK19	71
第13図	下層ブロック1型式別石器分布図	19	第55図	SK20	71
第14図	下層ブロック1母岩別石器分布図	20	第56図	SK21	71
第15図	下層ブロック1母岩1	22	第57図	SK21出土遺物	71
第16図	下層ブロック1非接合資料・母岩2	25	第58図	SK22	72
第17図	下層ブロック2石器出土状況	26	第59図	SK23	73
第18図	下層ブロック2・3型式別石器分布図	27	第60図	SK24	73
第19図	下層ブロック2・3母岩別石器分布図	28	第61図	SK25	74
第20図	下層ブロック2母岩2	29	第62図	SK26	75
第21図	下層ブロック3石器出土状況	30	第63図	SK27及び出土遺物	76
第22図	下層ブロック3母岩2・3	31	第64図	SK28	78
第23図	下層ブロック外出土遺物	31	第65図	SI 1・SK29・30	79
第24図	下層の遺跡構造	33	第66図	SI 1	80
第25図	台形石器素材の剝離手法	34	第67図	SK29	81
第26図	上層石器出土状況	37	第68図	SK30	82
第27図	上層出土小石刃(1)	39	第69図	SI 1・SK29・30出土遺物	83
第28図	上層出土小石刃(2)	40	第70図	SK31	84
第29図	上層出土剥片	42	第71図	SK32	84
第30図	上層型式別石器分布図	44	第72図	SK33	85
第31図	上層母岩別石器分布図	45	第73図	縄文土器グリッド別破片点数模式図	86
第32図	層位不明石器	49	第74図	調査地内出土土器(1)	87
第33図	旧石器時代遺跡分布図	51	第75図	調査地内出土土器(2)	87
第34図	大山北麓における旧石器編年	53	第76図	調査地内出土石器	89
第35図	縄文時代の遺構配置	57	第77図	下甲退休原第1遺跡テフラ分析試料 採取地点の土層柱状図	91
第36図	落とし穴の部位名称	58	第78図	試料採取地点のテフラ組成ダイアグラム	92
第37図	SK 1 及び出土遺物	59	第79図	暦年較正グラフ(1)	101
第38図	SK 2	60	第80図	暦年較正グラフ(2)	102
第39図	SK 3 及び出土遺物	60	第81図	縄文時代早期遺構事例(1)	107
第40図	SK 4・5	61	第82図	縄文時代早期遺構事例(2)	108
第41図	SK 6	61	第83図	落とし穴の断面分類	110
第42図	SK 7	62			

第84図	落とし穴の群分布想定……………	111	第87図	落とし穴・袋状遺構の法量分布……………	115
第85図	落とし穴の群構成……………	112	第88図	落とし穴と袋状遺構の断面形態比較…	115
第86図	妻木晩田遺跡における袋状土坑(抜粋) ……………	114	第89図	落とし穴と袋状土坑の中間の形態事例 ……………	116

挿表目次

表1	平成21年度確認調査トレンチ一覧……………	10	表11	屈折率測定結果……………	95
表2	遺構名新旧対照表……………	13	表12	年代測定試料……………	98
表3	旧石器概要表……………	15	表13	放射性炭素年代測定結果……………	100
表4	下層母岩別表……………	17	表14	暦年較正年代……………	100
表5	下層石器一覧表……………	35	表15	下甲退休原第1遺跡における 落とし穴の形態分類一覧……………	109
表6	上層母岩別表……………	36	表16	放射性炭素年代測定結果一覧……………	113
表7	層位不明石器一覧表……………	49	表17	土器観察表(1)……………	117
表8	上層石器一覧表……………	50	表18	土器観察表(2)……………	118
表9	火山ガラス比分析結果……………	94	表19	石器(縄文時代以降)観察表……………	118
表10	重鉍物組成分析結果……………	94			

巻頭図版目次

巻頭図版1	1 旧石器下層接合資料(表) 2 旧石器下層接合資料分解(表) 3 旧石器下層台形石器(表) 4 旧石器下層台形石器(裏) 5 旧石器上層小石刃(表) 6 旧石器上層小石刃(裏)	巻頭図版3	1 旧石器下層 ブロック1石器出土 状況(北から) 2 旧石器上層 石器出土状況 (南東から)
巻頭図版2	1 旧石器下層 ブロック1石器出土 状況(南東から) 2 旧石器下層 ブロック2石器出土 状況(北から)	巻頭図版4	1 旧石器上層 石器出土状況 (南西から) 2 調査区南壁深掘地点土層断面 (北西から)

文中写真目次

写真1	竪穴建物等調査風景……………	3	写真6	小石刃の微細剝離……………	47
写真2	旧石器精査作業風景 (ブロック1・2)……………	3	写真7	作業風景(3)……………	89
写真3	ブロック1旧石器検出状況……………	3	写真8	現地説明会風景……………	89
写真4	作業風景(1)……………	13	写真9	測定対象試料(1)……………	103
写真5	作業風景(2)……………	13	写真10	測定対象試料(2)……………	104
			写真11	測定対象試料(3)……………	105

PL.目次

- | | | | | | |
|-------|---|----------------------------------|-------|---|----------------------|
| PL. 1 | 1 | 調査地周辺の地形(南東から) | PL.15 | 1 | SK 6 完掘状況(北東から) |
| | 2 | 調査地周辺の地形(東から) | | 2 | SK 6 底面ピット土層断面(南東から) |
| PL. 2 | 1 | 調査地周辺の地形(北から) | | 3 | SK 6 底面ピット検出状況(南西から) |
| | 2 | 調査地周辺の地形(南から) | | 4 | SK 6 土層断面(南東から) |
| PL. 3 | 1 | 調査地周辺の地形(西から) | | 5 | SK 6 検出状況(北東から) |
| | 2 | 調査前状況(北から) | | 6 | SK 7 完掘状況(西から) |
| PL. 4 | 1 | A区全景(北東から) | PL.16 | 1 | SK 7 土層断面(西から) |
| | 2 | A区全景(南東から) | | 2 | SK 8 完掘状況(南西から) |
| PL. 5 | 1 | A区全景(南東から) | | 3 | SK 8 底面ピット土層断面(南東から) |
| | 2 | A区東側調査状況(東から) | | 4 | SK 8 底面ピット検出状況(南西から) |
| PL. 6 | 1 | 旧石器下層ブロック 1 (北西から) | | 5 | SK 8 土層断面(南東から) |
| | 2 | 旧石器下層ブロック 1 (南東から) | | 6 | SK 9 完掘状況(西から) |
| PL. 7 | 1 | 旧石器下層ブロック 1 黒曜石製石器
出土状況(北西から) | PL.17 | 1 | SK 9 底面ピット土層断面(南から) |
| | 2 | 旧石器下層ブロック 1 黒曜石製石器
出土状況(北から) | | 2 | SK 9 底面ピット検出状況(北から) |
| PL. 8 | 1 | 旧石器下層ブロック 2 剥片出土状況
(北西から) | | 3 | SK 9 土層断面(南から) |
| | 2 | 旧石器下層ブロック外石英製剥片
出土状況(北東から) | | 4 | SK 9 検出状況(南から) |
| PL. 9 | 1 | 旧石器上層遺物出土状況(南から) | | 5 | SK10完掘状況(北から) |
| | 2 | 旧石器上層土層断面(南西から) | | 6 | SK10底面ピット土層断面(西から) |
| PL.10 | 1 | 旧石器上層漸移層石器出土状況
(南東から) | PL.18 | 1 | SK10底面ピット検出状況(北から) |
| | 2 | 旧石器上層ソフトローム石器出土状況
(北西から) | | 2 | SK10土層断面(西から) |
| PL.11 | 1 | 旧石器上層小石刃出土状況
(北西から) | | 3 | SK11完掘状況(北西から) |
| | 2 | 旧石器上層ソフトローム中石器
出土状況(北東から) | | 4 | SK11底面ピット土層断面(南西から) |
| PL.12 | 1 | SK 1 完掘状況(北東から) | | 5 | SK11土層断面(南西から) |
| | 2 | SK 1 底面ピット土層断面(南東から) | | 6 | SK12完掘状況(北東から) |
| | 3 | SK 1 底面ピット検出状況(北東から) | PL.19 | 1 | SK12土層断面(北西から) |
| | 4 | SK 1 土層断面(南から) | | 2 | SK13完掘状況(南西から) |
| | 5 | SK 2 完掘状況(北から) | | 3 | SK13底面ピット土層断面(南西から) |
| | 6 | SK 2 土層断面(南西から) | | 4 | SK13底面ピット検出状況(北東から) |
| PL.13 | 1 | SK 3 完掘状況(北東から) | | 5 | SK13土層断面(南から) |
| | 2 | SK 3 土層断面(南西から) | | 6 | SK13検出状況(北から) |
| | 3 | SK 3 検出状況(南東から) | PL.20 | 1 | SK14土層断面(南西から) |
| | 4 | SK 4 完掘状況(北東から) | | 2 | SK14完掘状況(西から) |
| | 5 | SK 4 底面ピット土層断面(北東から) | | 3 | SK14検出状況(南西から) |
| | 6 | SK 4 底面ピット検出状況(北東から) | PL.21 | 1 | SK15完掘状況(北西から) |
| PL.14 | 1 | SK 4 土層断面(北東から) | | 2 | SK15底面ピット土層断面(南西から) |
| | 2 | SK 4・5 検出状況(南東から) | | 3 | SK15底面ピット検出状況(北西から) |
| | 3 | SK 5 完掘状況(北西から) | | 4 | SK15土層断面(西から) |
| | 4 | SK 5 底面ピット土層断面(北西から) | | 5 | SK16完掘状況(南東から) |
| | 5 | SK 5 底面ピット検出状況(南西から) | | 6 | SK16底面ピット土層断面(南東から) |
| | 6 | SK 4・5 土層断面(西から) | PL.22 | 1 | SK16底面ピット検出状況(南東から) |
| | | | | 2 | SK16土層断面(南東から) |
| | | | | 3 | SK17完掘状況(北から) |
| | | | | 4 | SK17底面ピット土層断面(南西から) |
| | | | | 5 | SK17底面ピット検出状況(南から) |
| | | | | 6 | SK17土層断面(南西から) |
| | | | PL.23 | 1 | SK18土層断面(北西から) |
| | | | | 2 | SK18完掘状況(北西から) |
| | | | | 3 | SK18検出状況(北西から) |

- | | | | | | |
|-------|---|-----------------------|-------|---|----------------------|
| PL.24 | 1 | SK19完掘状況(北西から) | PL.34 | 1 | SK28底面礫検出状況(北西から) |
| | 2 | SK19底面ピット土層断面(南西から) | | 2 | SK28土層断面(北から) |
| | 3 | SK19土層断面(北東から) | | 3 | SK28礫検出状況(1)(北西から) |
| | 4 | SK19検出状況(北から) | | 4 | SK28礫検出状況(2)(北から) |
| | 5 | SK20完掘状況(北西から) | | 5 | SK28検出状況(西から) |
| | 6 | SK20底面ピット土層断面(南西から) | PL.35 | 1 | SI1完掘状況(南西から) |
| PL.25 | 1 | SK20底面ピット検出状況(北西から) | | 2 | SI1壁溝土層断面(南壁側:南西から) |
| | 2 | SK20土層断面(西から) | | 3 | SI1壁溝土層断面(西壁側:北西から) |
| | 3 | SK21完掘状況(北から) | PL.36 | 1 | SI1床面検出状況(西から) |
| | 4 | SK21底面ピット土層断面(南西から) | | 2 | SI1土層断面(南西から) |
| | 5 | SK21底面ピット検出状況(南から) | | 3 | SI1土層断面(北東から) |
| | 6 | SK21土層断面(南から) | PL.37 | 1 | SI1、SK29(北から) |
| PL.26 | 1 | SK22土層断面(北東から) | | 2 | SK29遺物出土状況(西から) |
| | 2 | SK22完掘状況(北東から) | | 3 | SK29土層断面(北西から) |
| | 3 | SK23完掘状況(北から) | | 4 | SK29検出状況(東から) |
| PL.27 | 1 | SK23底面ピット土層断面(東から) | PL.38 | 1 | SK30完掘状況(南東から) |
| | 2 | SK23底面ピット検出状況(北東から) | | 2 | SK30土層断面(南から) |
| | 3 | SK23土層断面(北西から) | | 3 | SK30検出状況(北西から) |
| | 4 | SK24完掘状況(北西から) | | 4 | SI1、SK29・30検出状況(南から) |
| | 5 | SK24底面ピット土層断面(東から) | | 5 | SK33完掘状況(南から) |
| | 6 | SK24底面ピット検出状況(北東から) | | 6 | SK33土層断面(北西から) |
| PL.28 | 1 | SK24土層断面(南東から) | PL.39 | 1 | 下層接合資料(表) |
| | 2 | SK24検出状況(北西から) | | 2 | 下層接合資料(裏) |
| | 3 | SK25完掘状況(北西から) | | 3 | 下層接合資料分解(表) |
| PL.29 | 1 | SK25底面ピット土層断面(北東から) | | 4 | 下層接合資料分解(裏) |
| | 2 | SK25底面ピット検出状況(北西から) | | 5 | 下層台形石器(表) |
| | 3 | SK25土層断面(東から) | | 6 | 下層台形石器(裏) |
| | 4 | SK26完掘状況(南東から) | PL.40 | 1 | 下層出土剥片(表) |
| | 5 | SK26土層断面(南東から) | | 2 | 下層出土剥片(裏) |
| | 6 | SK25・26重複箇所土層断面(北西から) | | 3 | 層位不明石器(表) |
| PL.30 | 1 | SK25・26検出状況(北東から) | PL.41 | 1 | 上層出土小石刃(表) |
| | 2 | SK32完掘状況(北東から) | | 2 | 上層出土小石刃(裏) |
| | 3 | SK32土層断面(北東から) | | 3 | 上層出土剥片(表) |
| PL.31 | 1 | SK26完掘状況(北西から) | | 4 | 上層出土剥片(裏) |
| | 2 | SK26埋土下層土層断面(北西から) | PL.42 | 1 | 遺構出土縄文土器 |
| | 3 | SK26埋土下層検出状況(西から) | | 2 | SK1出土土器 |
| | 4 | SK26埋土上層土層断面(北東から) | | 3 | 遺構外出土石器 |
| PL.32 | 1 | SK27完掘状況(南東から) | | 4 | 遺構外出土縄文土器 |
| | 2 | SK27埋土下層土層断面(南西から) | PL.43 | | SI1、SK29・30出土土器(1) |
| | 3 | SK27底面礫検出状況(南西から) | PL.44 | 1 | SI1、SK29・30出土土器(2) |
| PL.33 | 1 | SK27土器出土状況(南西から) | | 2 | 遺構外出土土器 |
| | 2 | SK27炭化材検出状況(北東から) | | 3 | 遺構外出土石器(1) |
| | 3 | SK27埋土上層土層断面(南東から) | | 4 | 遺構外出土石器(2) |
| | 4 | SK27礫検出状況(南東から) | | | |
| | 5 | SK28完掘状況(北西から) | | | |
| | 6 | SK28底面検出状況(南東から) | | | |